

国立教育政策研究所
教育課程研究指定校事業

喜界島の伝統文化に誇りをもち、
受け継いでいこうとする児童を育成する
教育課程の創造

令和3年2月3日
喜界町立早町小学校 松岡 高史



喜界島の概要



サトウキビの一本道



オオゴマダラ



金色のサナギ



スギラビーチ

喜界島の概要



阿伝集落サンゴの石垣



百之台国立公園



主題設定の理由

主題設定の理由

- 1 社会の要請
 - 伝統文化を大切にすること
- 2 学習指導要領より
 - 伝統と文化を大切にすること
 - 社会に開かれた教育課程の実現
- 3 児童の実態

↓
- 4 令和元年度の研究活動

↓

主題設定の理由

令和元年度の研究活動より

軸となる教科・領域の設定

発達段階に応じた重点項目の設定

学年	1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	7学期	8学期	9学期	10学期	11学期	12学期	13学期	14学期	15学期	16学期
国語	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ	方言の調べ
社会	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化
総合	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化	郷土の文化
音楽	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り
体育	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り
美術	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り	八月踊り
英語																
算数																
理科																
道徳																
特別活動																
その他																

研究の仮説と研究の内容

1 研究の仮説

(柱1) 「社会に開かれた教育課程の実現に向けて」

仮説1 伝統文化教育の全体計画や年間指導計画を作成し、教科等横断的な視点で系統的に指導を行えば、教職員の伝統文化や地域に関する意識が高まり、資質・能力を確実に育成することができるであろう。

仮説2 学校の取組を積極的に公開し、PDCAサイクルの機能化を図れば、地域の理解や協力への意識も高まり、学校と地域が参画しての伝統文化教育が推進されるであろう。

1 研究の仮説

(柱2) 「郷土のよさに気づき、受け継いでいこうとする児童の育成」

仮説3 方言や八月踊りを体験的・探究的に学べる学習内容を系統的に位置付ければ、地域のよさに気づき、理解を深め、地域に誇りをもつ児童を育てることができるであろう。

仮説4 地域との交流学習を計画的に位置付け、島民の思いに触れながら学習を展開すれば、伝統文化を継承していこうとする児童を育てることができるであろう。

2 研究の内容

(1) 教育課程の見直し改善

- 指導内容及び方法の工夫改善に伴う見直し
- 教科・領域における横断的な指導の工夫
- 伝統文化に関する指導の体系化

(2) 地域及び関係機関・団体等との連携体制の在り方

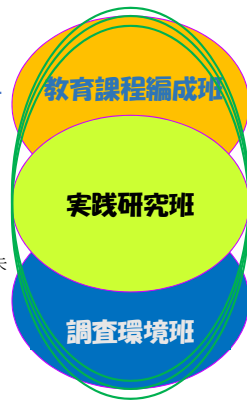
- 地域と連携・協働したPDCAサイクルの確立
- 地域人材を活用した連携体制の構築及び指導法研究

(3) 指導法の工夫改善

- 興味をもたせる導入及び取組の工夫
- 伝統文化に対する理解を深め発信するための指導法の工夫
- 学校と地域のつながりの深化を図る取組

(4) 伝統文化に関する実態調査と分析

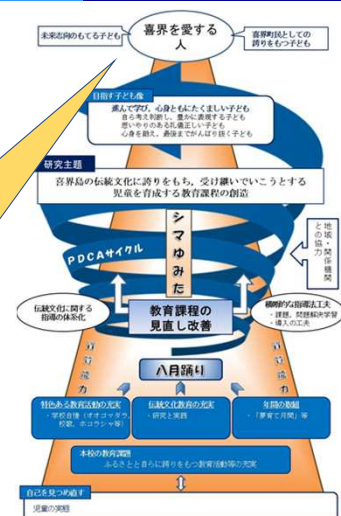
- 児童・保護者・職員・地域の意識及び実態調査
- 結果分析と課題把握



3 研究構想図

「喜界を愛する人」

- ・ 伝統や文化に立脚した広い視野をもち、人生を切り拓いていくことができる人。
- ・ 集団としての考えを発展させたり、多様な人々と協働したりしていくことができる人。
- ・ 新たな価値を創造し、新たな問題の発見・解決につないでいくことができる人。



研究の実際

1 教育課程の見直し改善

【第6学年 国語】 ※デジタル教科書、デジタルコンテンツの活用 「カッコ付きの※伝統文化教育」は取組可能と思われる単元

学期	月	単元名・小単元名	時数	備考（教科等横断的な視点、使用物品、人的・物的資源の活用等）
4月 (13)	【書写】<時数1> ○できているかな 1 いつも気をつけよう ○学習の進め方 ○用具のじゅんぴ ○用具のかたづけ	つないで、つないで、一つのお話	1	
		春の祈り/小笠原情 続けてみよう	1	※伝統文化教育
		掃り道	4	
		地域の施設を活用しよう	1	※伝統文化教育（地域にゆかりのある作家）
		漢字の形と音・意味	2	※伝統文化教育

1 教育課程の見直し改善

第2学年 伝統文化教育年間指導計画

教科・領域	4月	5月	6月	7月
行事		学習で月曜日		
国語	春がいっぱい 会	いなばの白う まき	こんなもの 見つけたよ	春がいっぱい 会
生活			ときどきわくわくまちたんけん	
音楽	音楽でみんなとながろう			
図工		おはなみスクッチ（スクッチ 大会）		まどからこん ごちほ
体育				

1 教育課程の見直し改善

低学年
簡単な方言をある程度理解できる。

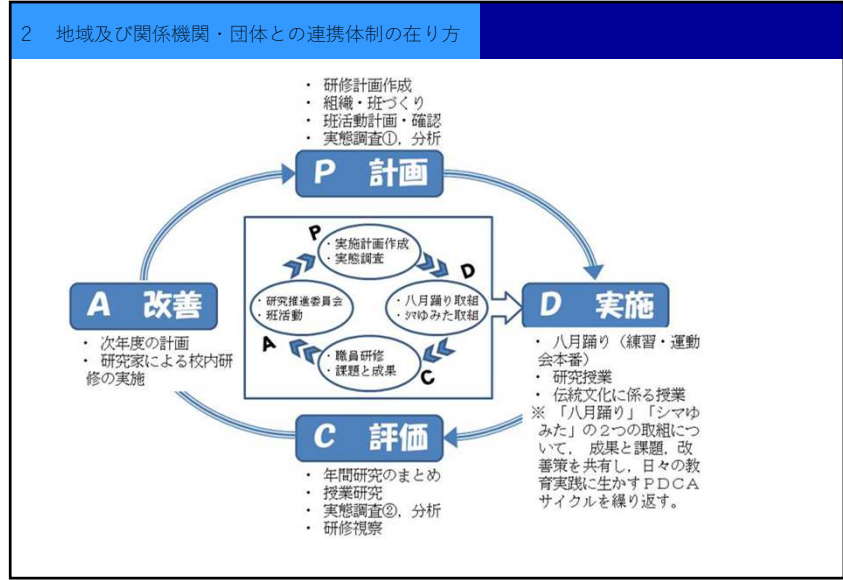
「まやー」が
あぁ、「ネコ」ね。

中学年
簡単な方言で答えることができる。

好きな動物は？
まやー。

高学年
簡単な方言で
自分の気持ちを伝えることができる。

わんなー
島が
すちゅんどー。



2 地域及び関係機関・団体との連携体制の在り方


きかい学校応援団

きかい学校応援団ボランティア活動保険加入者名簿

	氏名・企業名	行政区	支援可能学校	支援可能日	分野・教科・内容等
1		荒木	全学校	休日も可能	八月踊り、除草作業
2		赤連	全学校	相談に必ず	楽器演奏、合唱
3		赤連	全学校	相談に必ず	吹奏楽演奏
4		坂嶺	全学校	いつでも可	社会科、時事問題
5		伊実久	全学校	相談に必ず	郷土料理
6		小野津	全学校	相談に必ず	島唄、三味線の指導
7		阿一伝	全学校	相談に必ず	昔話、喜界島の歴史・島ゆみた
8		小野津	全学校	相談に必ず	貝殻細工
9		志戸桶	全学校	相談に必ず	相撲の指導
10		蒲生	全学校	月2～3回	習字の指導
11		志戸桶	全学校	相談に必ず	グループホーム「がじゅまる」（介護）
12		阿一伝	全学校	相談に必ず	英会話、フィリピン料理
13		佐手久	全学校	相談に必ず	喜界島の歴史、喜界島の伝統芸能開設
14		早町	全学校	相談に必ず	黒糖製造
15		赤連	全学校	相談に必ず	平和教育（沖縄戦体験）
16		阿一伝	早町小学校	相談に必ず	昔の遊び
17		荒木	全学校	相談に必ず	喜界島の歴史、三味線指導
18		中里	全学校	相談に必ず	アサギマダラ、蝶のマーケティング

2 地域及び関係機関・団体との連携体制の在り方

校内シマゆみた放送



地域の方との練習の様子 朝の放送の様子

2 地域及び関係機関・団体との連携体制の在り方

踊りや唄，三味線



令和元年度の様子 令和2年度の様子

3 指導法の工夫改善

シマゆみた

八月踊り

(1) 興味をもたせる導入及び取組の工夫

(2) 伝統文化に対する理解を深め発信するための指導法の工夫

(3) 学校と地域のつながりの深化を図る取組

3 指導法の工夫改善

方言（シマゆみた）

伝統文化教育年間指導計画をもとにした取組

各教科・単元における指導・及び検証

1学期：生活科・総合的な学習の時間以外
2学期：生活科・総合的な学習の時間

実践報告会での情報交換

八月踊り

教育課程の工夫

3～6年：総合的な学習の時間、体育
1、2年：創意、体育

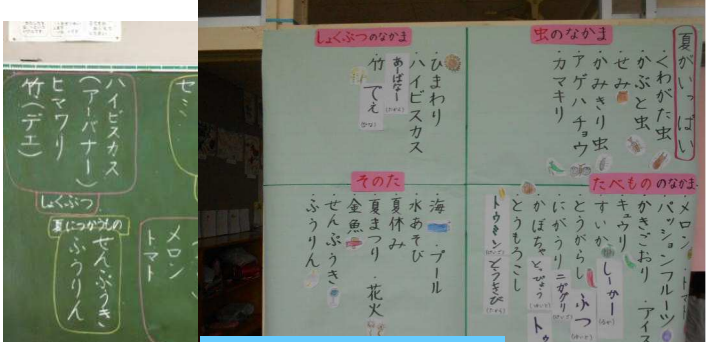
歌詞の意味や八月踊りの由来

演奏法や踊りの隊形の工夫

踊る機会の増設

3 指導法の工夫改善

(1) 興味をもたせる導入及び取組の工夫




廊下の掲示の様子

第一学年 国語

シマゆみた

3 指導法の工夫改善

(1) 興味をもたせる導入及び取組の工夫



第一学年 国語

シマゆみた

3 指導法の工夫改善


(1) 興味をもたせる導入及び取組の工夫

志戸桶・佐手久 **めがっしかちりば**

早町・塩道・白水 **めかっちば**

嘉純 **めかっちいばあ**

小野津 **めっかっちば**



シマゆみた

3 指導法の工夫改善

(2) 伝統文化に対する理解を深め発信するための指導法の工夫

原文
春はあけぼの

現代文
春は明け方がよい

シマゆみた
春といえは明け方!

シマゆみた
春っちは明け方!

第五学年 国語

シマゆみた

3 指導法の工夫改善

(2) 伝統文化に対する理解を深め発信するための指導法の工夫

夏ちりば海水浴

海すとうは 暑さんなつてい 海じうゆーやー

わんなーやじえー アイスは夏しか 噛まんすどー

夏ちりばアイス

シマゆみた

3 指導法の工夫改善

(2) 伝統文化に対する理解を深め発信するための指導法の工夫

第五学年 国語

秋はサンマ

秋は睡眠

シマゆみた

3 指導法の工夫改善

(1) 興味をもたせる導入及び取組の工夫

八月踊り

3 指導法の工夫改善

(1) 興味をもたせる導入及び取組の工夫

八月踊り

3 指導法の工夫改善

(2) 伝統文化に対する理解を深め発信するための指導法の工夫

- ① 運動会で地域の方々と一緒に踊る
- ② 2月の学習成果発表会で観客と一緒に踊る
- ③ 八月踊りについて学んだことを学校新聞や学校HP等に掲載する
- ④ 地域行事でそれぞれの地区の八月踊りを踊る

八月踊り

3 指導法の工夫改善

(3) 学校と地域とのつながりの深化を図る取組



8月24日の職員研修

八月踊り

3 指導法の工夫改善

(3) 学校と地域とのつながりの深化を図る取組

昨年度との比較

	令和元年度(1年目)	令和2年度(2年目)
担当集落	早町, 塩道	白水, 嘉純
時数	3時間	1~4年生 5時間 5・6年生 6時間 (内) 1時間は体育 (残り) 3~6年は総合的な学習の時間
練習用音源	町作成の八月踊りCD	奏者演奏CD
本番の音源	町作成の八月踊りCD+児童の唄+児童の太鼓	児童の唄+児童の太鼓+職員の三味線
本番の踊り手	児童, 職員, 全地域民(保護者含む)	児童, 職員, 担当地域の方々
踊りの輪	大円1つ	3重円 (内) 担当地域の方々 (中) (外)

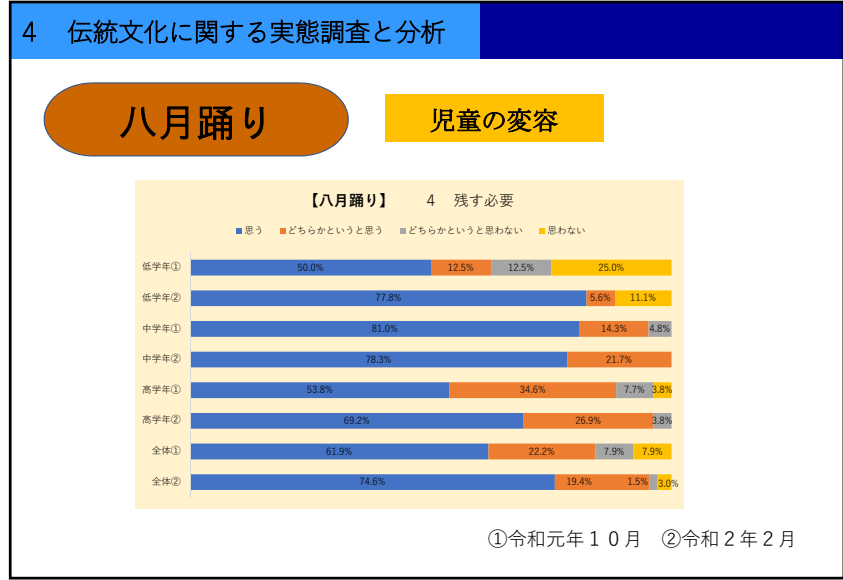
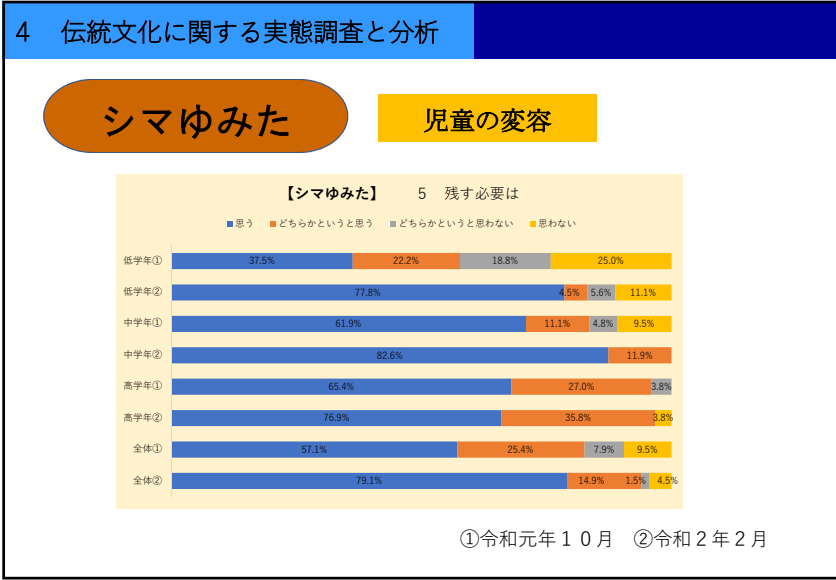
八月踊り

3 指導法の工夫改善

(3) 学校と地域とのつながりの深化を図る取組

次	日	主な学習活動	時	職員の動き	G.Tの動き
第9	1	本時のねらいと流れを知る。	5	○本時のねらいと	●
1	2	本時のめあてを確認する。	分	流れを説明する。	
次		八月踊りについて知る。		○めあてを提示する。	○代表が団体の紹介をする。
10				○地域の方の補助をする。	○八月踊りについて話す。
日				○歌詞を提示・指示する。	
体				○隊形の指示を出す。	○ステージ上で踊る。
育				○児童の発表の補助を行う。	
結					

八月踊り



- ### 5 研究の成果と課題
- #### 成果

 - GTとの交流
 - 実際の音・方言の効果
 - 教育課程編成による前進

課題

 - 地域の方の学習活動への理解
 - コロナ禍での対応
 - 地域連携の深化